

江東区政 かわら版

第10号

発行月：2023年5月

発行：江東区政を考える会

※2019年3月7日、統一地方選を前に江東区民有志により結成。江東区政を一般区民目線でウォッチし、区への建設的提言をめざしています。

連絡先：〒136-0073 江東区北砂5-20-18-1210

電話・FAX 03-3615-4258 メール sg735478@ka3.so-net.ne.jp

活動資金のご寄付をお願いします：

ゆうちょ銀行 店名【00八】(008) 口座番号 0907947



2023 江東区長選挙、応援ありがとうございました

2023 江東区長選挙候補者・「区民によりそう江東区長を誕生させる会」副代表 あしざわ礼子



江東区長選挙結果 投票率 48.86%

木村やよい	75,906 票
やまざき一輝	62,148 票
いのたかし	34,126 票
あしざわ礼子	25,167 票

この度の江東区長選挙において、多大なるご支援と応援に感謝申し上げますとともに、落選を深くお詫びいたします。4人の候補者中4位という残念な結果でした。しかしながら、全くの無名から25167票というご支持をいただいた事実は重く、この票を投じてくださった有権者の皆様のお気持ちを真摯に受け止めています。

候補者としての反省点はたくさんあります。街頭宣伝については、「通り過ぎていく人の耳に届くような言葉は何か」という点で言葉の選び方に苦慮しましたが、選挙の終盤で、ようやく手ごたえを感じるようになりました。団体訪問、商店街訪問、タウンミーティングなどで有権者の皆様に直接お話を伺って、江東区の抱える問題がこんなにあるのだと痛感しました。災害対策、給食無償化をはじめ、「子どもの権利条例」「差別禁止条例」を策定し、「江東区平和都市宣言」を区政の基本に据えたいということなどを中心に訴えたのは、共感を得たと感じていきます。

誕生させる会事務所は明治通り沿い、選挙事務所は砂町銀座に開設しました。スタッフ、ボランティアの皆さまが居心地のいい空間にしてくださいとおかげで、多くの方々に来てくださいました。この選挙に関わってくださった全ての皆様に、改めて、深く御礼申し上げます。

市民型選挙を闘った意義について

「区民によりそう江東区長を誕生させる会」

「江東区政を考える会」代表・弁護士 宇都宮 健児

江東区内の市民団体や市民が集まり、昨年10月に「区民によりそう江東区長を誕生させる会」を結成するとともに、あしざわ礼子さんを江東区長候補者として擁立し、江東区内では初めての市民型選挙で江東区長選を闘いました。

「誕生させる会」は、4期16年続いた山崎区政を転換させるために「江東区政改革みんなのビジョン」「10の政策+カジノNO」を掲げるとともに、「みんなの声をカタチに！」をスローガンにして選挙戦を闘いました。

「誕生させる会」は、告示前の政治活動と告示後の選挙活動を通して、多くの市民、ボランティアの方々に支援、協力をいただきました。あらためて、ご支援・ご協力をしていただいた市民、ボランティアの皆様に対し、心より感謝申し上げます。

選挙の結果は、あしざわ礼子候補は25167票(得票率12・75%)を獲得し善戦健闘しましたが、残念ながら当選をすることができませんでした。

しかしながら今回の江東区長選は、初めての市民型選挙を闘うという貴重な経験を積むことができましたこと、今回の選挙戦を通して多くの市民、ボランティアの皆さんと新しいつながりができたこと、市民型選挙で区長選に勝利するための課題が明確になってきたことなど、大変意義のある選挙戦であったと思います。

「誕生させる会」は今後、選挙戦で掲げた政策ビジョンの実現にむけて、江東区内のさまざまな市民団体や市民の皆さんと協力・協働して取り組んで参りたいと思います。



若洲ゴルフリンクスを巡る「山崎親子」優先予約疑惑

2023年3月7日、江東区内の都立ゴルフ場「若洲ゴルフリンクス」で、東京都港湾局所管の運営事業者が山崎孝明江東区長（当時）ら一部政治家の利用を優遇している疑惑が、都議会予算特別委員会で、日本共産党の和泉なおみ都議の追及により明るみになりました。

同ゴルフ場は人気が高く、予約電話もネット予約もつながらない状況であるにもかかわらず、山崎区長が2020年度15回、21年度14回、息子の山崎一輝都議会議員（当時）は20年度10回、21年度13回、22年度15回も同ゴルフ場を利用していた事実を和泉議員は告発しました。さらに和泉氏は、区長選直前の23年4月11日に山崎氏の名前を冠したゴルフコンペも行われると指摘。その後、23年3月23日付文春オンラインの『内部資料入手』都立ゴルフ場「若洲リンクス」江東区長・東京都議親子の「私物化」疑惑」と題する記事（ノンフィクション作家・広野真嗣氏取材）において、一輝氏は「若洲ゴルフリンクス」を優先的に利用していたことは

否定したものの、年に7〜9回利用していたことを認めています。この事実だけでも、予約に苦慮している都民との公平性を欠くことは明白です。

一輝氏は孝明氏の引退に伴い、4月の江東区長選挙に立候補しました（孝明氏は12日に逝去）。「江東区政を考える会」は4月20日、一輝氏は区民への説明責任を果たすべきであるとして、「令和2年度から令和4年度までに『若洲ゴルフリンクス』を利用した回数、ゴルフをプレーした回数、予約方法、優先的に予約をしていた事実がある」とすれば、東京都港湾局（運営事業者）にどのような働きかけをしたか」について質問状を送付しました。



しかしながら一輝氏は質問状に未だに回答せず、区民に対して極めて不誠実な態度と言わざるを得ません（5月18日現在）。

榎本雄一被告（元区議）の初公判―新たな疑惑も判明！

昨年、あっせん収賄の容疑で自民党の榎本雄一区議（元区議会議員長）が逮捕・起訴されましたが、5月8日にその初公判（裁判）がありました。

榎本被告は昨年2月に江東区教育センターなどの清掃管理業務について清掃会社（株式会社アクト）社長に依頼され、区の経理課長から聞き出した指名競争入札情報を漏れいし、見返りに同社長から現金30万円を受け取ったとされています。

昨年、あっせん収賄の容疑で自民党の榎本雄一区議（元区議会議員長）が逮捕・起訴されましたが、5月8日にその初公判（裁判）がありました。

えいした疑いのある元経理課長がいるとのこと（現在の経理課長は無関係）。なぜそんな人を委員にしたのでしょうか？ 当該業者は以前足立区でも入札に参加し、足立区議会議員に口利きし謝礼にお金を渡したとも証言。足立区でも談合の疑いで警視庁の内偵が入っていた事実と、同足立区区議が榎本被告に同業者を紹介したことも判明。「江東区政を考える会」では、木村やよい新区長と区議会にもこの問題と、新たな疑惑の徹底究明と解決、汚職のない区政を実現するよう求めていきます。

学校給食費無償化は、ただちに実施を！！

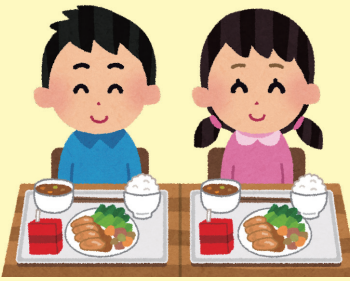
江東区が、「こうとう区報」今年4月1日号で「学校給食無償化を令和5年度中に実施へ」と発表。ところが、期待した保護者から「4月下旬に今年度の給食費支払いの請求が来た!! どうして!？」との声が聞かれました。

実は、無償化の予算は年度初めではまだ区議会に提案されていません。これから区議会に提案され、審議を経た上で実施時期が決まるのです。山崎前区長は選挙を意識した上でこのように動いたと察せられますが、区報に掲載した以上、木村新区長の6月議会で大至急予算化し、早急に実施してほしいと私たちは求めます。

これまで私たちが提出した要請書に対して、江東区は昨年12月7日付の段階で、次のように回答しました。

- (1) 学校給食法が受益者負担と決めている。
- (2) 物価高騰に公費で緊急支援し、保護者負担軽減は認定基準で補助。無償化の考えはない。「公会計化」は困難。

区議会に2019年からずっと無償化の陳情を提出してきた団体もあり、食育・教育の一環として独自で給食費を無償にする自治体が増えています。私たちも確信をもって要望してきました。



6月議会で予算を提案し、議会採決で4月に遡って給食無償化実施を決めるよう、区長・区議会に改めて要請しました。